



がんばろう日本
YAMANASHI

ポール・ラッシュドリームプロジェクト

報告書

平成25年9月8日(土)日もまだ昇らぬ午前4時、舞台設備とオルゴールを積んだトラックと共に、東北へ向け出発致しました。今回で3回目を迎えるポール・ラッシュドリームプロジェクト(以下PRDP)に出発いたしました。ここに全11日間行いました公演の報告をさせていただきます。

期間: 平成25年9月9日(日)～9月19日(木)

**会場: 東北3県(岩手県／宮城県／福島県)
12公演(但し、16日は台風のため中止)**

岩手県: 9月9日(日)～9月11日(火)

宮城県: 9月12日(水)～9月17日(金)

福島県: 9月18日(水)～9月19日(木)

観覧延べ人数: 約3,000名

Paul Rusch
DREAM 2013
3rd
Project from september 8 to 19



■9月9日 岩手県 久慈市立大川目小学校

公 演/10:30~11:30・交流会/11:30~

ダンサー: 川口ゆり子、深沢祥子
府金知佳、染谷野委

小学生約150名がバレエとオルゴールを興味深そうに観ていました。



HKの朝ドラ「あまちゃん」の久慈市の小学校で初日が始まりました。またまた何もないところにステージが作られ、スタッフが休むことなく働く姿を見ながらウォームアップを始めました。

元気な挨拶そしてバレエ体験と最後まであっという間に時間がすぎ、オルゴールを回したり写真を撮ったり元気な子供達に会えました。9月10日に開催の岩泉町立山本小学校、中学校、大牛内仮設分校は仮説の校舎でここはまだ2、3年こなして勉強するとのことでした。この学校にも沢山のアーチストの方々が訪れていましたが、校長先生がバレエにとても興味を持って下さり、英語を教えている外人の先生もとても喜んで下さいました。津波の影響で心に悩みを持つ子供も何人かいましたが、一生懸命声を出そうとしたり、手を出してくれました。

こんな時は私たちにとって逆に励まされ、この仕事についた自分を嬉しく思う気分でした。11日は始めての高校での開催で少し引き気味の生徒さんでしたが、染谷くんが頑張り生徒さんや先生方を舞台にあげ、マイムの勉強をしました。終わって、先生方の解散と言った途端に皆が周りによってくれました。そして野球部の子供など僕もできるという具合にトレパックのステップと一緒に踊ってくれました。

子どもたちはどこにいっても元気です。ですが移動する車中の景色は様々のことを物語っていました。そして私が泊まった旅館の女将は津波に呑まれ、偶然に助かったと話してくれました。津波がどれほど怖いかそして自分で逃げる場所を探さなければいけない。高いところへ高いところへと、女将はいま山へ登る道を作っているとのことでした。まだまだ恐ろしい風景が目に焼きついています。私は

心から早い復興を願いました。そして、このプロジェクトに参加できたことで、人と人が出会い、そこで繋がり、みんな生きている事を深く深く感じた日々でした。

川口 ゆり子



Ballet Chambre Ouest
バレエ シャンブルウエスト

今年で3回目のプロジェクト。迷わず参加を決めました。

その理由は初めて行われた1回目、震災後もなぐでした。

バレエ公演をするには時期が早いのではない
か、受け入れてもらえるか、いまひと
つ踏み出せない私に

上次さんの『心の物質も必要』という言葉が胸
に刺さりました。

実際訪れて、東北の方々の温かい心に触れ、喜
んで頂けたことに、自分の仕事に勇気
と自信を頂くことができました。

その年の暮れに公演を見てくださった方がバレ
エ団を訪れて下さり、その後の様子を
お話しして下さいました。

一人でも心を動かして下さった方がいたことに、
このプロジェクトの意義を実感した
一時でした。

本物に触れる、それを目指す、そういった心は
触れあえば通じるんですね。

それからは迷いません。このプロジェクトが続く
限り参加しようと！

今年は沢山の子供達に出会えました。未来を託
された子供達に少しでも豊かな心の芽
を植えられたらと思います。

そして、国民みんなが支えあい、出来ること
を出し合えば復興がもっと進むのにと、
願うばかりです。

深沢 祥子

■9月12日 宮城県

石巻市立 大谷地小学校

公 演/13:20~14:20

ダンサー:橋本尚美、望月美帆
鈴木静香、正木亮、土方一生

バレエダンサーが入れ替わりこれ
までの3日間とは違うプログラ
ムになりました。約250名の
子どもたちを前に公演致し
ました。ダンサーの踊りに
子供達は喜んでおり、先
生達も

一緒にバレエストレッ
チを楽しんでいました。

■9月13日

宮城県

七ヶ浜町立 松ヶ浜小学校

公 演/13:20~14:20

今回は天気が悪く体育館でのス
テージになりました。400名と満員
の体育館の中野外とは違い別の
雰囲気になりましたが、皆さんとて
も喜んでいました。

ダンサーの迫力のある踊りに子供達
は歓声を上げ、オルゴール演奏も積極的に参加
してきました。



Ballet Chambre Ouest
バレエ シャンブルウエスト

■9月14日 宮城県 角田市ミネ幼稚園

公 演/15:00~16:00 ダンサー:橋本尚美、望月美帆、鈴木静香、土方一生



気温32度を超える中、舞台設営を行いました!
蒸し暑い中100名を超える幼稚園親子連れの
皆さん始めご近所の方々、園を運営されている
お寺の日本人やフランスからの修行僧の皆さん…。
歓声をあげながら楽しんでいました。

震災後テレビのニュースなどで目にした東北の被災地…。私たちは、このドリームプロジェクトを通じて、実際にそこへ行き地の人達と共に過ごす事ができました。被災現地で暮らす皆様、現地の子供たちに元気になってほしい!!笑顔を見せて欲しい!!そんな思いで各地の舞台に立ちました。普段の劇場での公演と異なり、ただ単に自分が踊るということだけでなく、「誰かのために」という思いが、私たちダンサーにとって、何時もに増したパワーの源となりました。。

私は今回、宮城県の学校に何校か行かせていただきましたが、先生方、地域の皆様、生徒さん達…。本当に喜んでくださいました。その笑顔を観て私は「来てよかったですー!!」と思い、とても嬉しくなりました。

私たちは、一人の力ではなにか行動を起こしても何もできません。このようなプロジェクトがあったからこそ、貴重な体験ができたのだと思います。各地と一緒に周ったスタッフ、いろいろとご尽力頂いた関係者の方々に感謝したいと思います。被災された皆様の一日も早い心の復興をお祈りしております。

橋本 尚美



Ballet Chambre Ouest

バレエ シャンブルウエスト

角田市ミネ幼稚園

丸森町耕野地区
耕野小学校

■9月15日 宮城県 丸森町耕野地区耕野小学校

公 演/10:30~12:00

ダンサー:橋本尚美、望月美帆、鈴木静香、土方一生

あいにくの雨の中、宮城県丸森町耕野地区の敬老会での公演でした。

北杜市からよさこいチームの「小糸」も駆けつけてくれました。

耕野小学校の14名(全校生徒)とのよさこいセッションも敬老会の皆さん楽しんでいました。

バレエ公演は体育館でしたが歓声や拍手で熱氣がある公演をお届けしました!

皆さんありがとうございます!!





南相馬市立原町第二小学校
南相馬市立八沢小学校

いわき市立平第五小学校

■9月18日 福島県南相馬市 南相馬市立原町第二小学校

公演/10:20~11:05

ダンサー:今村博明、吉本真由美、小室恵、寺園莉世菜

約100名の生徒さん達は今回の公演を楽しみに待っていたようで最初から拍手喝采をいただきました。バレエ体験にも声を出しながら体を動かしてくれました。ありがとうございました。



■9月18日 福島県南相馬市 南相馬市立八沢小学校

公演/14:00~14:45

午後の福島県南相馬市立原町第二小学校は住宅地にあり、車の往来が多い道沿いの駐車場で舞台を設営しました。全校生徒約200名を始め父兄の方、ご近所の方々もバレエを楽しんでいただきました



「こんな時に被災地でバレエ
なんて、何言ってるんだろう…」

3年前の震災直後、このプロジェクトのことを初めて聞いた時、そう感じたことを今でもハッキリ覚えています。

現地では未だ行方不明者の捜索が続き、ライフラインでさえ復旧していないというのに…

それでも私が参加しようと思ったのは、このプロジェクトが一回だけではなく数年続けて行うと聞いたからです。

「被災地の人達とずっと繋がりを持ち続けられる」と思いました。毎年訪れることで、これから被災地がどう復興していくか、自分がしたことがどう力になるのか…

1年目、津波の被害や避難所での暮らしは想像以上で…衝撃的でした。人々の絶望的な表情は今でも目に焼き付いています。

そして3度目となる今年。

私は宮城県石巻市、七ヶ浜、角田市、丸森町の4箇所をまわってきました。もちろん瓦礫の山もまだありますし、復興の進み具合も地域によって違うと思います。でも自ら集まって下さったたくさんのお客さんの顔には3年前のような悲壮感は漂っていません。

なかなか接することのない「バレエ」を純粋に楽しんでくれていたように感じました。

"綺麗なもの、には拍手をする、歓声をあげる、面白い時は笑う"

そんな素直な反応がとても嬉しかったです。このプロジェクトに参加して言葉に出来ない多くのことを学び、感じました。

実行委員長の上次さん、ご理解、ご協力いただいた関係者の皆様にお礼申し上げます。そして被災された方々の更なる復興を心よりお祈りしています。



Ballet Chambre Ouest
バレエ シャンブルウエスト

望月 美帆

■9月19日 福島県いわき市 いわき市立平第五小学校

公演/15:00~16:00

9月19日福島県いわき市立平第五小学校で公演をさせていただきました。全校生徒約800名、父兄の方約70名、青空の下バレエを楽しんでいただきました。

最後に花束をいただきました。ありがとうございます!!

ご挨拶させていただいた、プリマの吉本真由美の言葉のなかに「私は3歳からバレエをはじめ、小学生の頃には将来舞台で主役を踊ることを夢としてもち、毎日欠かさず練習をして、今主役を踊っています!皆さん夢を持ちそれに向かって頑張りましょう!」とありました。生徒さんから今日一番の拍手をいただきました。

大きく夢に向かって羽ばたいてくれることを願っています。



Paul Rusch
DREAM 2013
Project from september 8 to 19



東日本大震災の直後から
被災3県を中心に屋外での
バレエ公演を続けていた
「ボーラッショ・ドリー
ムプロジェクト2013実
行委員会」は18日、南相馬
市の2小学校で公演し、ダ
ンサーが華麗な舞で児童た
ちを魅了した。

南相馬の2小学校で公演

華やか屋外バレエ



華麗な舞に見入る子どもたち

「爪先立ちですぐい」などと驚きの声を上げた。ダンサーの指導で子どもたちがバレエを体験する一幕も。基本的な手足の動きを学び、校庭には子どもたちの笑顔が広がった。同市原町二小でも公演した。

東月 一 美月 聞 宮城 2013年(平成25年)9月13日 金曜日



校庭でバレエ、児童を元気に

被災地の子どもたちの心を
バレエで癒やそうと、山梨県
で観光施設を経営する船木上
次さん(64)が12日、石巻市立
大谷地小学校で上演した。
船木さんは山梨県北杜市の
清里高原でホテルやオルゴー
ル博物館などを経営。野外で
のバレエ公演「清里フィール
ドバレエ」を毎夏企画している。
この日は、校庭に設けた仮
設ステージで6人のダンサー

山梨の船木さん、石巻・大谷地小で上演

が「くるみ割り人形」や「ド
ン・キホーテ」など10演目を
披露。児童たちは優雅な踊り
に見入った。
船木さんが被災地で上演を
始めたのは2011年5月。
仮設ステージを積んだトラッ
クで避難所などをまわったと
ころ好評で、これまでに被災
3県の約50カ所を訪ねた。
船木さんは「子どもたちに
は優しさやたくましさを身に
つけほしい」。今後も被災
地で上演を続けるほか、山梨
での野外バレエに被災者を招
くことも考えている。

現在、公演をしてきた学校から

感謝のお手紙が続々と届いています。

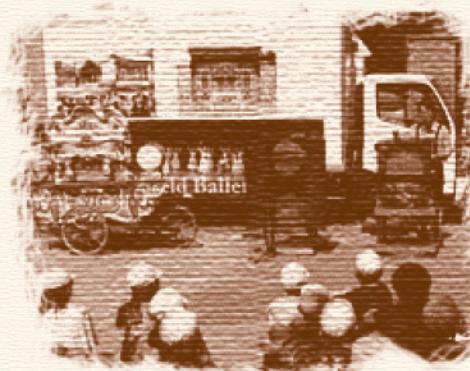
9月10日公演
岩手県 岩泉町立
小本小学校
中学校
より



■9月10日 岩手県 岩泉町立小本小学校・中学校 公 演/11:00～12:00・交流会/12:00～

ダンサー:川口ゆり子、深沢祥子、府金知佳、染谷野委

小中学校合同、約180名が小学生は元気良く、中学生の笑顔も凄く素敵でダンサー達の踊りを楽しんでました。



私は今回のプロジェクトにダンサーとして岩手県の久慈市立大川目小学校、岩泉町立小本小学校・中学、岩泉町立小本小学校・大牛内分校、釜石商工高校の3箇所で公演をしました。私自身、このプロジェクトへの参加は3度目でした。

3公演とも天気に恵まれ、予定通り外での公演が実現しました。我々のグループは男性1人に女性3人ということもあり、多様なペアを組むことが出来ました。それでもやはり学校の敷地をお借りして、そこに舞台を設営し公演を行うのはとても心構えが必要なものになります。「被災した方達を元気づける」つもりでこの地に踊りに来ているのですが、やはり出番の前には「本当に喜ばれるのだろうか?」「もしかしたらこのような活動は必要とされてないのではないか?」ということが出番の直前に頭をよぎります。しかし、見ている方たちの反応は本当に素直で、技が決まれば喜んでくれるし、おどければ笑う、叙情的な作品に対しては涙を流してくれている人もいました。第1回目のことを思い出しますとあの時はまだ震災が起きて2ヶ月ほどの時でした。公演をやるといつても避難所から出てきてくれない、話しかけても表情のあま

り変わらない子供もいました。それでも公演が終わればにこやかに接してくれて、こちらが何か救われるような気持ちになった事を記憶しています。毎回、素直にお礼を言ってくれる東北の人達に我々は逆に元気をもらっている気がします。

ですが、話を聞いたり目で見たりした東北はまだまだ復興が進んでいません。考え続ければいけないこの問題と、日本国民全員がこれからも長い時間向き合っていかなければならないと改めて思いました。最後に、このプロジェクトを支援してくれた方、関わったスタッフ、大工さんに感謝致します。

染谷 野委



■9月11日 岩手県 釜石市大平町 釜石商工高校

公 演/11:00～12:00
交流会/12:00～

ダンサー:川口ゆり子、深沢祥子、府金知佳、染谷野委

今回は海がステージの後ろにあり、素敵なお公演になりました。

学生約400人がバレエとオルゴールを見て、聞いてとても楽しんでいました。バレエストレッチでは学生と先生が盛り上がり周りの子達も喜んでいました。





■9月16日 宮城県気仙沼市 熊谷邸内リビング

ダンサー:今村博明、吉本真由美、小室恵、寺園莉世菜

本日のポールラッシュドリームプロジェクトの公演は、台風の影響の大雨と強風のため公演中止となり、気仙沼公演にご尽力いただいた熊谷ご夫妻と大雨の中おいでいただいた皆様へ熊谷様のご自宅リビングで「感謝」の公演をさせていただきました。



■9月17日 宮城県亘理郡山元町 山元町立山下第一小学校 公 演/13:40～14:40

ダンサー:今村博明、吉本真由美、小室恵、寺園莉世菜

台風一過の目の覚めるような青空のもと、宮城県山元町立山下小学校での公演でした。校庭に集まっていた生徒さん達、先生方が歓声や拍手をしながら、思い思いに公演を楽しんでくれました!

近くにお住まいの方や幼稚園児を連れてこられた方もいっしょにご覧いたがきました。公演が終わったあともダンサーと交流していただいたり、手回しオルガンを演奏していただいたり、公演後も盛り上がっていました。



私は前回に引き続き被災地に行く事を選びました。

前回よりも復興したところを見ることで、少し安堵することもありましたが、やはり現実は思うより厳しいようでした。3年経った今、やっとあの日のことを口に出来る子供も。

見える復興よりも心の復興が一番大変なのではないか…

環境が人を育てます。私達が出来ることを見て、子供達の夢を持つ出会いになれば本当に幸せです。

思いと糸が伝わることを信じて!これからまた若い命の善き先輩になればいいのではないか、という自らの思いをこれからも持ち続けたいと思える日々でした。

そして、忘れてはいけない現実を私はどんなかたちであれ、伝え続けたいと思っています。

心の通い合う場所に幸せがあると信じて

吉本 真由美



Ballet Chambre Ouest

バレエ シャンブルウエスト

震災被災地で屋外バレエ公演を行っているポール・ラッシュ・ドリームプロジェクト（船木上次代表）の今年の公演は9日、久慈市の大川目小（照井保則校長、児童105人）に大きな拍手を送った。子どもたちは4人のダンサーが「白鳥の湖」や「眠れる森の美女」た。

日奪うバレエ軽やか 久慈 プロが被災地激励



子どもたちの前で、名曲に合わせて優雅な踊りを披露するダンサー

の曲に合わせて披露する軽やかな踊りを、食

本県は久慈市のほか岩泉町と釜石市を巡

県北杜市の観光業、萌木の村と東京都八王子市、山梨市、パレエ団バレエシヤンブルウェストが実施。

い入るように見つめただ。米内源輝君（6年）は「バレエは初めて見たけど、すごく激しい動きをしていた」と目を輝かせた。プロジェクトは山梨

東北三県の新聞で報道されました。

三

陸

空

海

平成25年9月13日(金)朝刊



皆さんの「また来てね!」にお応えして…

清里フィールドバレエ・オルゴール 氣仙沼公演

とき 9月16日(月祝)午前11時~12時 **ご入場**
ところ 気仙沼みちびき地蔵堂前広場 **無料**



野外バレエ & 大型オルゴールの競演

「また来てね!」という子供たちの声に押されて…。

1925年、清里の父「ポール・ラッシュ博士」は、関東大震災の復興ボランティアとして来日しました。

昨年・一昨年、私たちは博士の遺志を継いで東日本大震災で被災された方々に笑顔をとどけようと、岩手・宮城・福島・茨城でオルゴールの演奏によるバレエ公演を行いました。

世界最大級のオルゴール「ポール・ラッシュ」を積んだ4トントラックは、避難所・学校を中心に2011年23市町村27カ所、2012年15市町村27カ所を駆けめぐりました。多くの協力者の思いを乗せた旅でした。

当初このようなバレエ公演が受け入れられるか心配していましたが、ほんとうに多くの方々に温かく迎えていただきました。

このプロジェクトを行って心に残るのは、会場でみた皆さんの笑顔と「また来てね!」という言葉でした。そして、気づきました。元気をもらったのは…実は私たちの方だったということを…。

このような笑顔にあうために、9月16日(月祝)再び気仙沼にて公演させていただきます。

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

お問い合わせ 090-1930-8661
(熊谷)

主 催 気仙沼みちびき地蔵堂 坐禅会
代 表: 熊谷光良

